

地域連携推進会議 議事録

グループホーム ルアナ

会議情報

日時：令和7年11月10日（月）13：00～14：00

場所：グループホーム ルアナ 多目的室

参加者：N様（利用者本人）

M様（地域の方）

E様（市町村担当者）

Y様（市町村担当者）

A様（経営に知見のある人）

U様（大牟田市障害福祉課）

A（法人代表取締役）

H（グループホームルアナ管理者）

T（グループホームルアナサービス管理責任者）

K（グループホームルアナ生活支援員/サービス管理責任者補佐）

【事業所の概要・運営方針】

概要

大牟田市内で障害者の就労支援事業を始め、2023年2月に共同生活援助を始めた。

運営方針

利用者が日々の生活の中で「自分のペースで」「安心して」「笑顔で」過ごせるように、職員一同、日々の支援を通して小さな成長や変化を共に喜び、寄り添う気持ちを大切にしている。

○今年度の大切にしている3つのこと

- 1.安心・安全な暮らしの維持
- 2.職員の支援力を育てること
- 3.地域とのつながりを深めること

【BCPの策定について】

感染症発生時、自然災害発生時における業務継続計画のマニュアルを毎年見直し、講習・研修を実施している。

【利用者状況】

（1）生活状況

10名定員で現在満床。対象は特定なし。

障害支援区分は非該当～区分 3 までの方が利用。一人での外出が出来る方が多く、ライブや映画、旅行に行ったりと余暇の時間を過ごしながらか、就労支援や一般就労している。

(2) 余暇活動とその他活動

季節の行事イベント、誕生日のお祝いはご本人のリクエストメニューでの食事提供を行っている。2～3 回/年は利用者、職員一緒に外食に行っている。来月忘年会も企画している。

(3) 苦情・事故の発生状況

苦情

アンケート調査を実施。

利用者がある状況で職員が職員の悪口を言っている事があり、言われている職員の事も普段からよく知っている為、気分を害したと報告あり。

職員に周知し、利用者がある状況での会話の内容には十分注意するよう徹底する。

事故発生状況

9/26 に利用者がタクシーでの帰宅時、施設目の前の道路で降りた際に 1m20 c m 下の敷地に転落。1 週間の休業診断書あり、2 週間程度職場復帰に要した。

タクシーや送迎での帰宅時は、ルアナ敷地内まで入ってもらうように周知した。

【意見交換】

N 様より 朝・夕の食事でも美味しく、1 ヶ月同じメニューが出ることはない。昼もお弁当を作ってもらっており、生活には満足している。

A 様より 地域との関わりがもっと持てるといいと思うが、地区の情報などを収集すればいいのか？

E 様より M さんが地区の事はよく知っている為、相談するといいかもしれない。

Y 様より 転落した部分への対応は市に相談してみる。地域のイベントに関しては地区の町づくり協議会に参加してみるのはいかがでしょうか。

M 様より 来年のイベントについてはまだ決まっていないことも多いが、自分が企画をしている為、声をおかけします。

【施設見学】

多目的室、周辺の見学実施

【会議まとめ】

- ・地域の交流が出来るよう、町づくり協議会などへの参加をしていく。
- ・アンケート調査の結果を踏まえ、サービス提供の改善を図る。
- ・意見交換時に、利用者へも意見を伺ったが、表情が硬く緊張していた。発言しやすい雰囲気作りと、予め聞きたい事や要望を聞いておく準備が必要だった。